

2016 年 4 月 1 日

(株)東京環境測定センターニュース

(No. 191)

平成 28 年 3 月 22 日に建材製品中のアスベスト含有率測定方法—JIS A 1481-4 第 4 部：質量法及び顕微鏡法によるアスベストの定量分析方法 が制定されました。

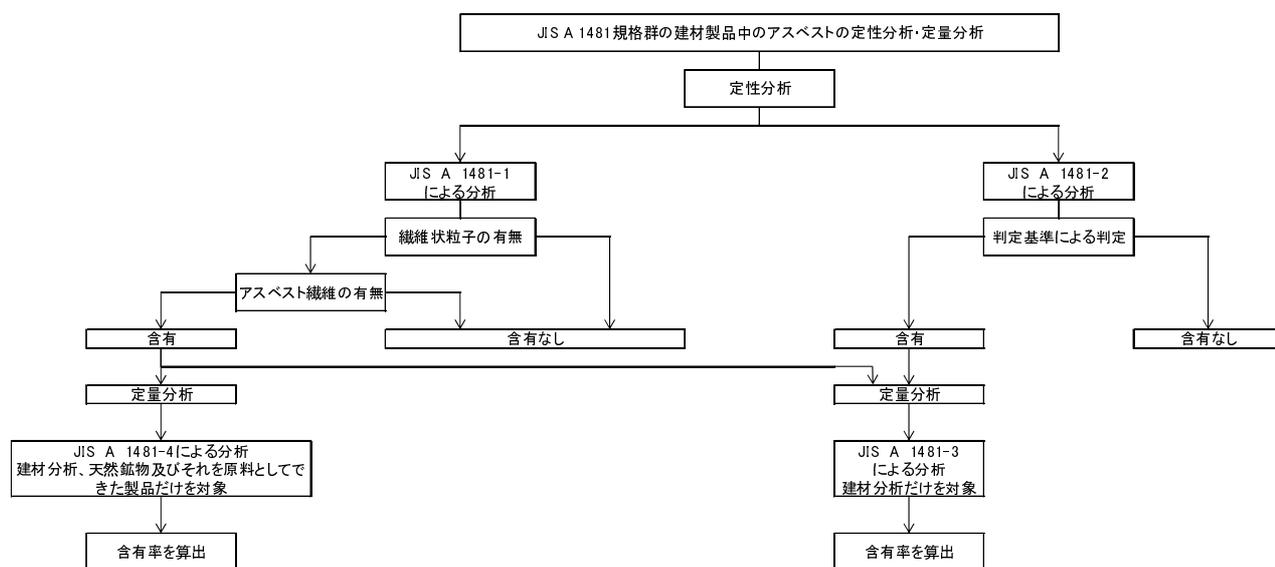
この規格は、2014 年に第 1 版として発行された ISO22262-2 を基に、技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本工業規格です。

また以下の 2 つも補足の追加及び分析フローの追加がありましたが、大きな変更点はありません。

JIS A 1481-1:2016 第 1 部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法

JIS A 1481-2:2016 第 2 部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法

JIS A 1481-4 の制定により、国内におけるアスベストの分析の流れは、以下のようになります。



定量分析を実施する場合の分析方法は、

JIS A 1481-1 (定性分析) + JIS A 1481-3 または JIS A 1481-4 (共に定量分析)

JIS A 1481-2 (定性分析) + JIS A 1481-3 (定量分析)

といった組み合わせとなります。

御質問、問合せは、技術グループ 課長 坂井 TEL03(3895)1924 までお願いします。